

「読書通帳」の導入で読書意欲を高める取組みを

質問者 下野 義子

近年、活字離れが指摘されている。楽しく読書に親しんでもらう取組みとして「読書通帳」の導入を提案したい。通帳には借りた本の「タイトル」「著者名」「貸出日」を記帳する。この取組みは、借りた本の履歴を目に見える形で残す事によって、子どもを中心に住民の読書への意欲を高める効果が期待されており、導入する自治体が広がっている。

我が町ならではの「読書通帳」を作成し、図書館利用の推進を図ってはどうか。